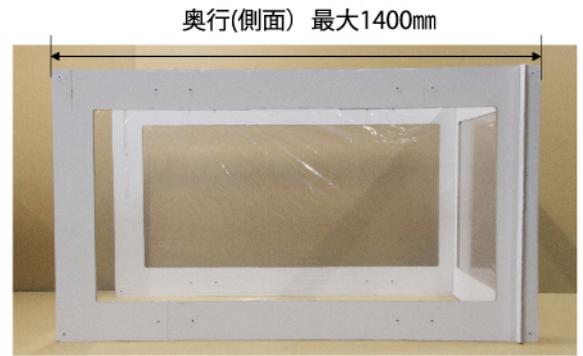
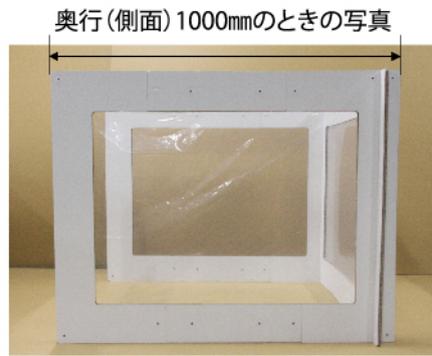
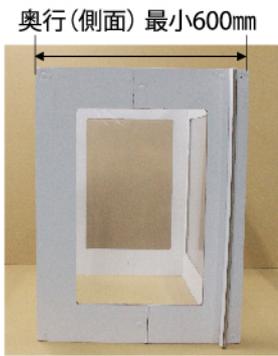
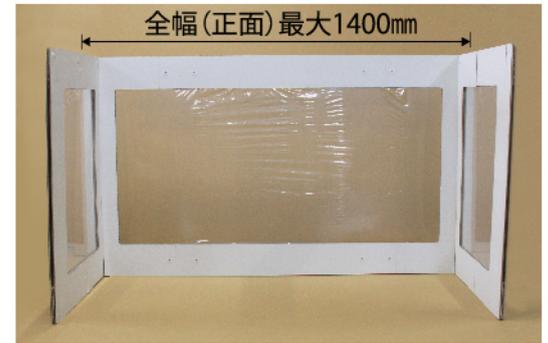
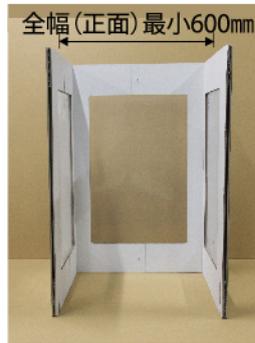


可変タイプ 3面 だんぱーてPlus 組み立て説明書

用意するもの: 定規・カッター・セロハンテープ
 ・つまようじ(任意でハサミ、カッターマット)

①仕上がり後の幅と奥行を決めます。600mm~1400mmまで100mm毎に印がついており、カッターでカットすることで長さを任意で決められます。カットすると元には戻せなくなりますので、置き場所などを決めてから作ることをお勧めします。



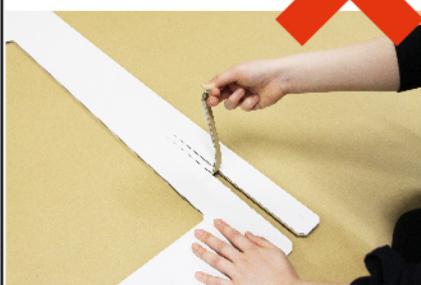
②ダンボールを優しくむしります。グレーの部分は使用しません。
 グレーの部分は、ダンボールの白い面を上にして、上から優しく叩くか、押すと外れます。6枚のうち4枚は差し込みの溝もむしります。

差し込みの溝をむしるコツ

- ・白色の面を上にする
- ・繋ぎ目の部分はしっかりとくっついて

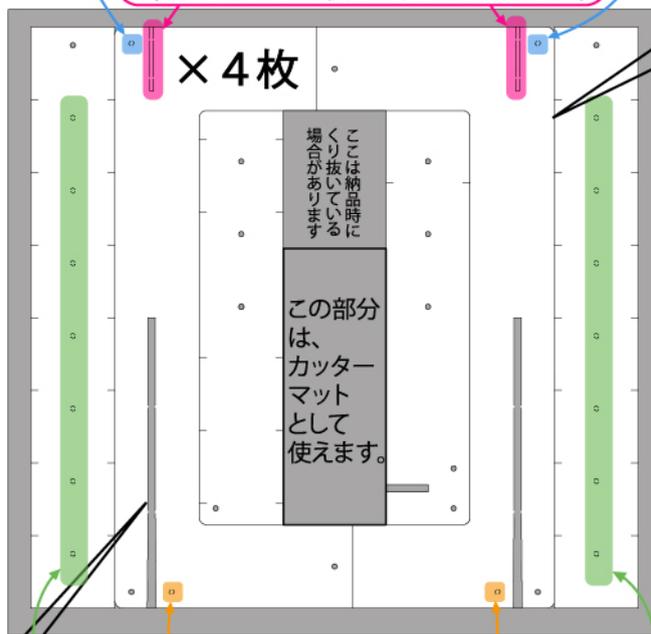


上に強く引っ張ってしまうと、紙が破けやすいです。



⑭のタイミングで穴をあけます。
 4枚全て穴を開けるわけではありませんので、今はそのままの状態に進んでください。

⑥のタイミングでむしります。
 4枚全てむしるわけではありませんので、今はそのままの状態に進んでください。



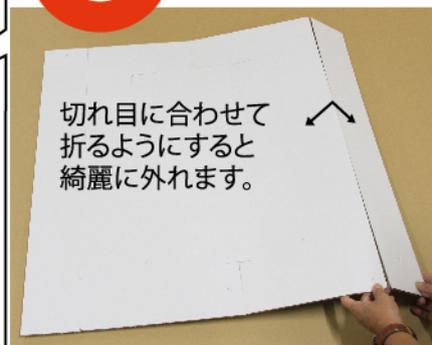
⑱のタイミングで穴をあけます。
 4枚全て穴を開けるわけではありませんので、今はそのままの状態に進んでください。

カッコ()の部分は⑫か⑭か⑱のタイミングで使用します。そのままの状態に次に進んでください。

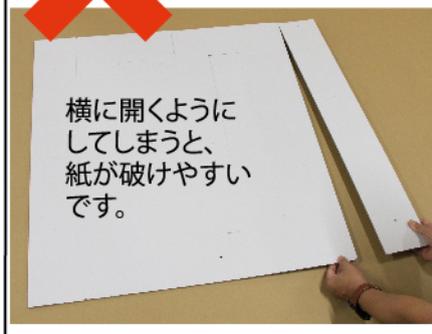
パーツごとに切り離すときのコツ

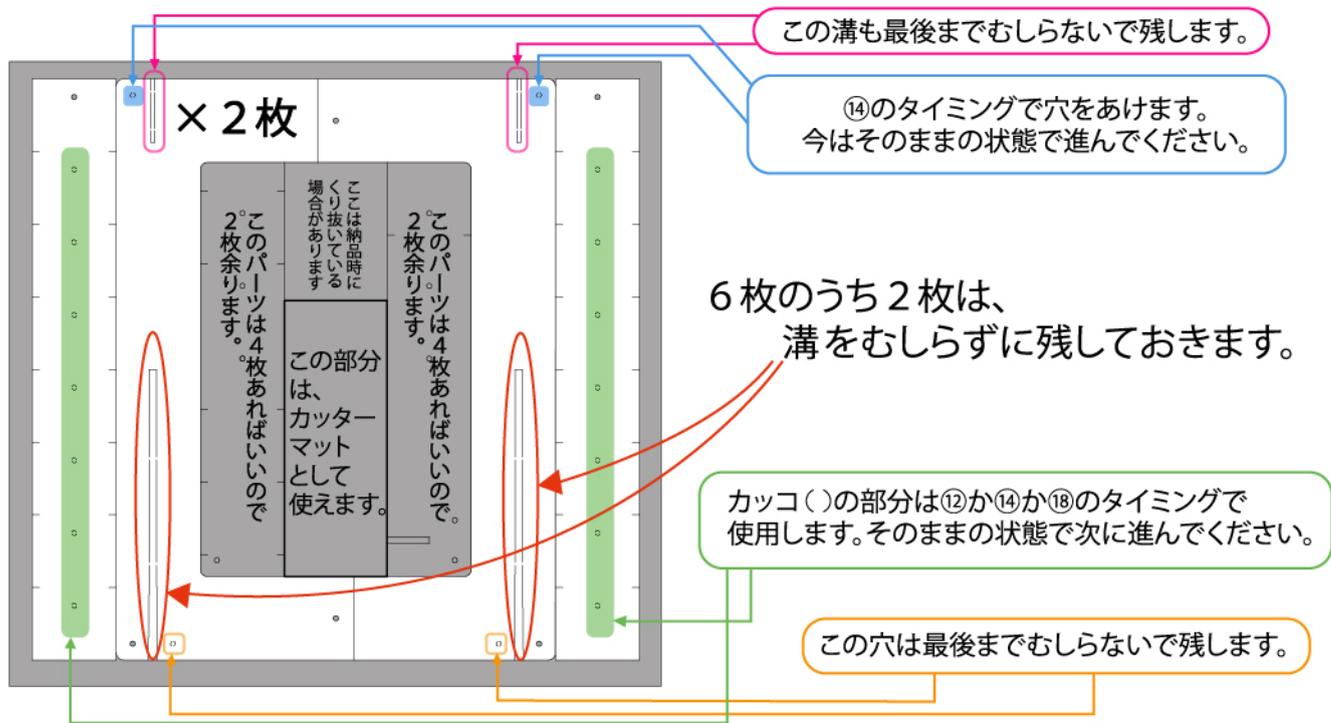


切れ目に合わせて折るようにすると綺麗に外れます。

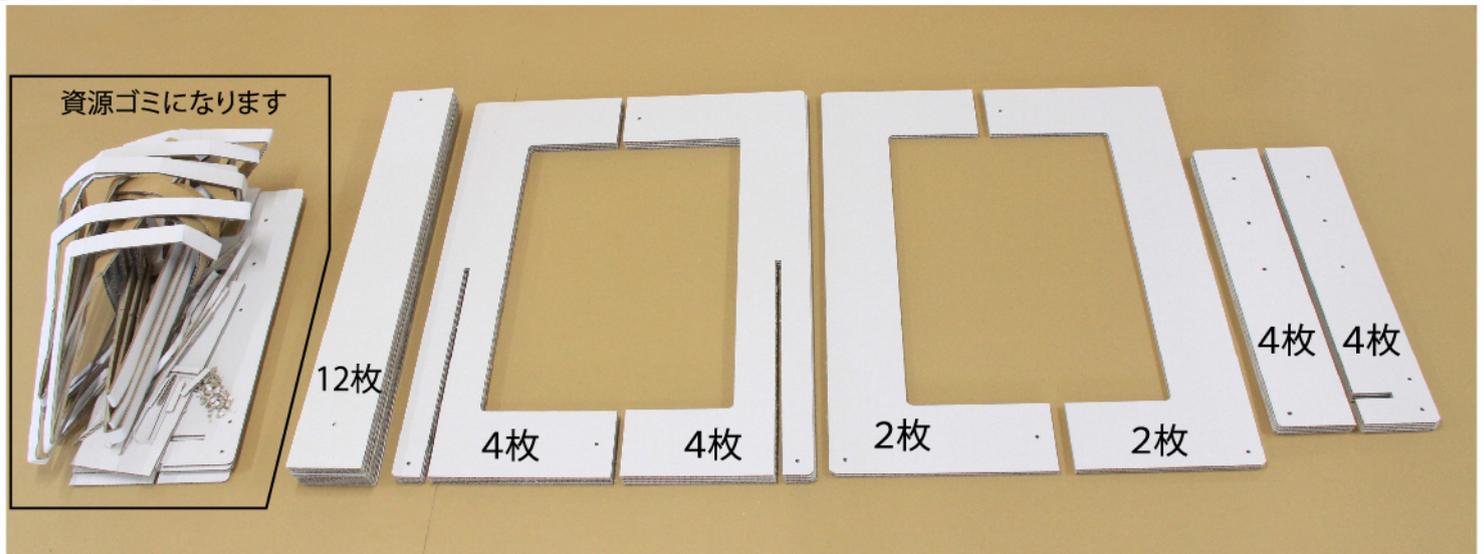


横に開くようにしてしまうと、紙が破けやすいです。





③むしったあと



④作りたい全幅・奥行に合わせて棒の部分のカッターでカットします。1つの面に4枚使用しますので、4枚ずつ同じ長さにカットします。

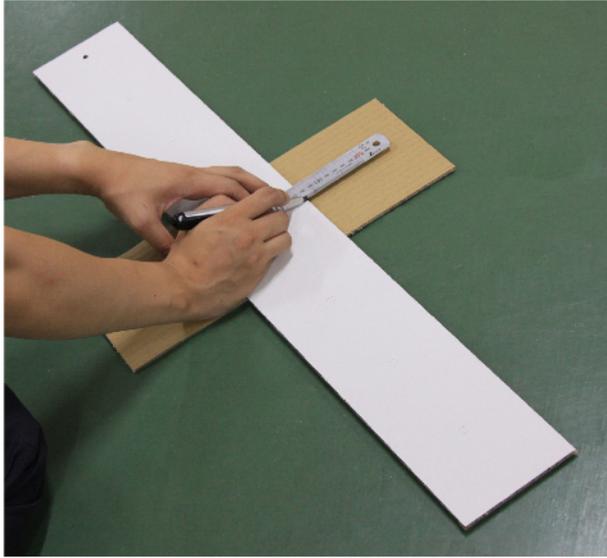


全幅600mmのときはこの棒は使用しません。全幅1400mmのときはカットをせずにそのまま使用します。

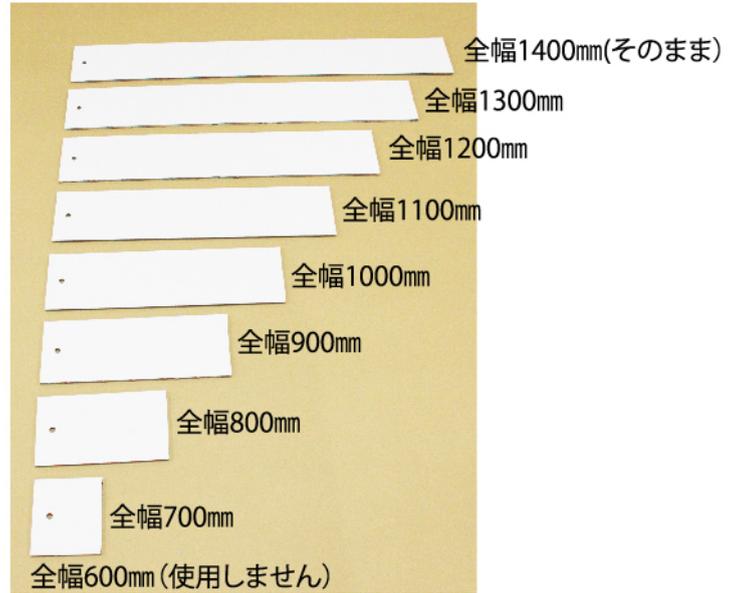
こちら側は穴ではなくカッコ()です。ご注意ください。

④のつづき

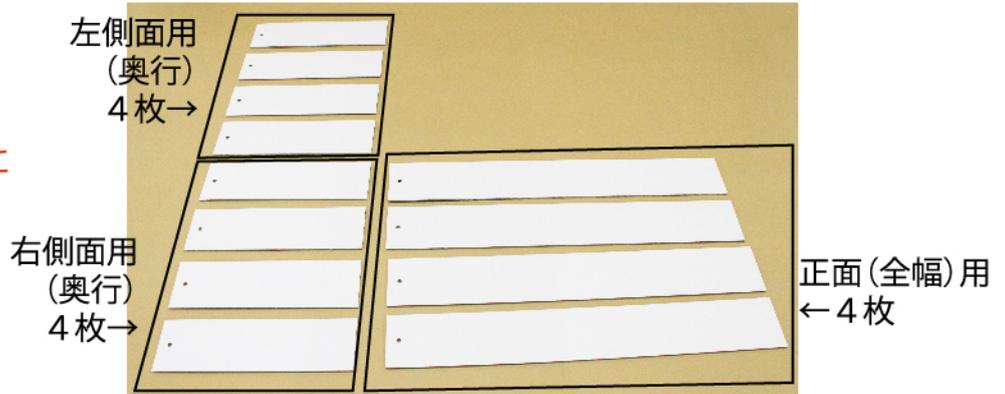
カットの際は定規を使用してください。カットの綺麗さ・正確さが仕上がりに影響します。



カッターを使用する際は
カッターマットや余った段ボールを下に敷きましょう。



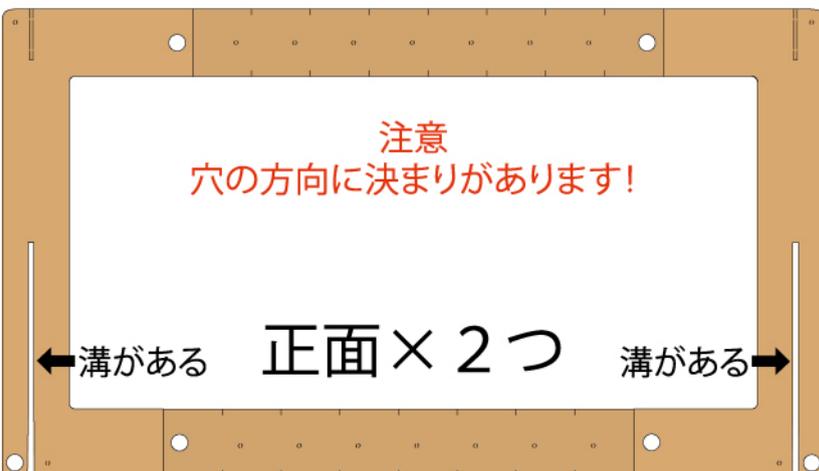
正面用・右側面用・左側面用に
4枚ずつ同じ長さに
そろえてください。



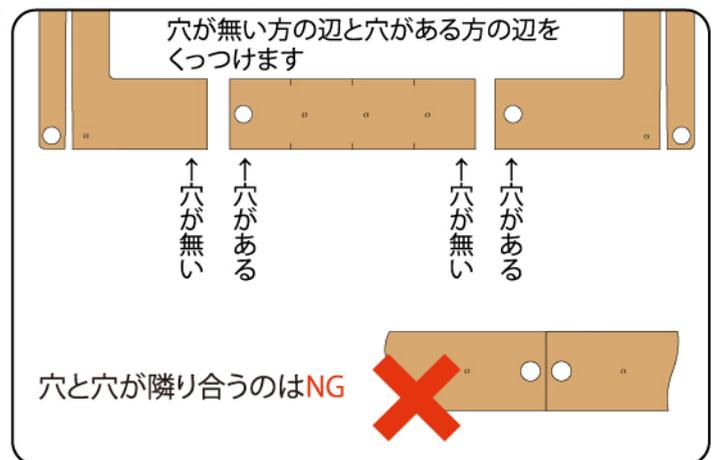
(写真は正面1400mm、右側面・左側面は1000mmのとき)

⑤茶色の面を上にしてパーツを並べ、セロハンテープでとめます。正面用と側面用でパーツの組合せが違いますのでご注意ください。

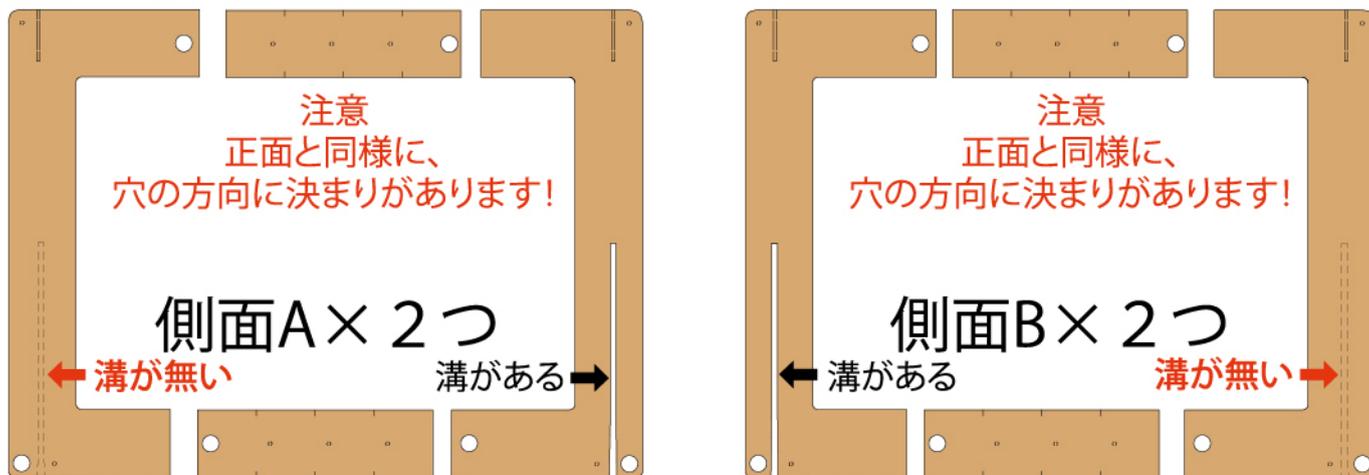
正面を並べます。



注意!穴の向きに決まりがあります!



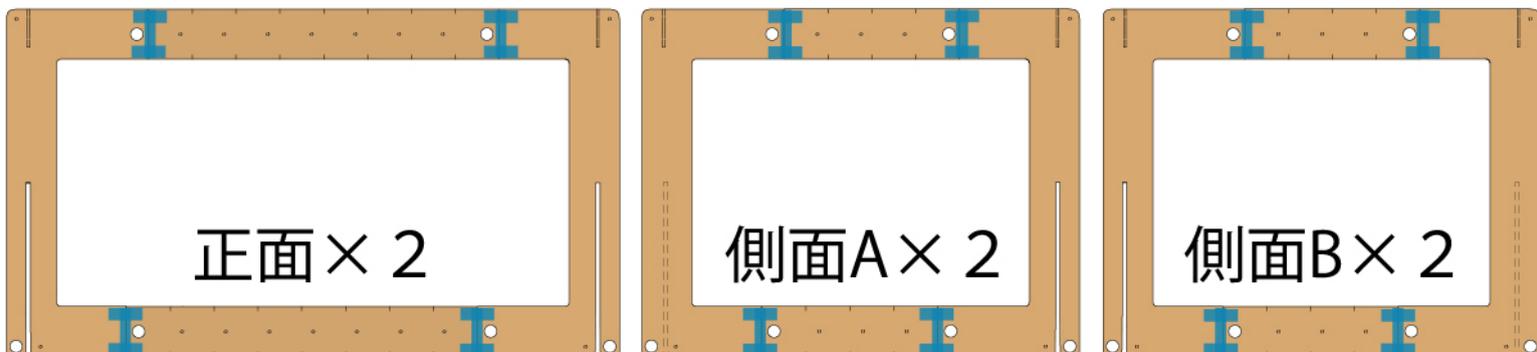
側面を並べます。



※右側面と左側面で仕上がりの寸法を変えたい場合、この組み合わせに要注意です。側面Aと側面Bを、茶色が内側になるように重ねることで1つの側面が出来上がります。右側面用の側面A、右側面用の側面B、左側面用の側面A、左側面用の側面Bを1つずつ作ってください。



テープを剥がれないようにきちんと貼ります。粘着力が弱いと、完成後にはがれてしまいますので注意してください。また、穴やカッコ() にテープがかからないように注意してください。テープはIの字にとめることをお勧めします。

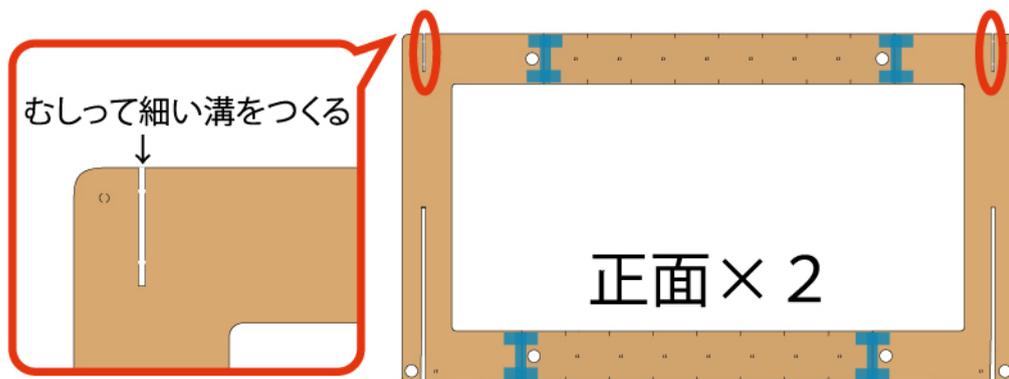


(図は正面1400mm、側面A・側面Bは1000mmのとき)

⑥正面のみ、

上の細い部分をむしります。
2か所×2枚

(側面はむしりません。)

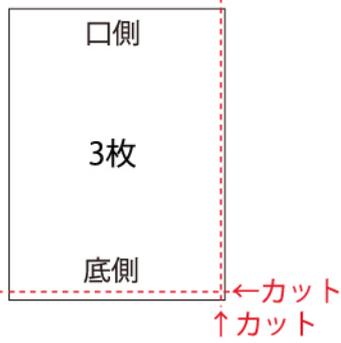


⑦次の工程に進む前に、確認してください。

- 正面2枚を茶色の面が内側になるように重ね合わせる
 - 側面Aと側面Bを茶色の面が内側になるように重ね合わせる(×2)
- ↓
- 長さが合っているかを確認してください。
 - 穴が6か所※全て貫通する状態になっているか確認してください。
 - 溝の有無が裏表で合っているか確認してください。

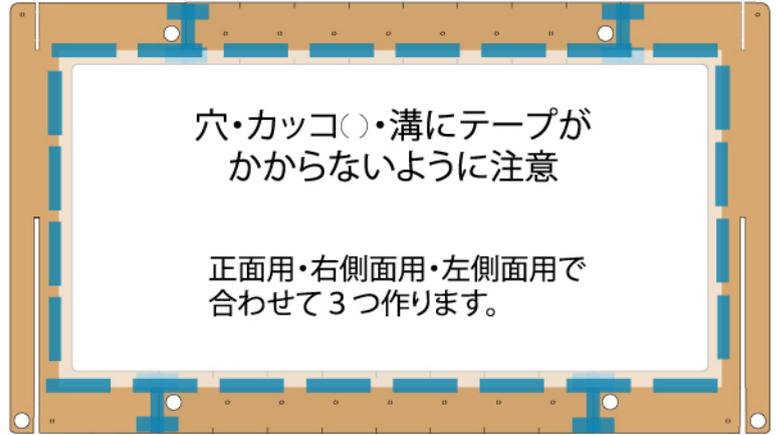
※仕上がり寸法600mmの場合は、穴は4か所です。

⑧ビニール袋をハサミやカッターでカットして広げます。(OPPフィルムをご注文の方は不要な作業です)

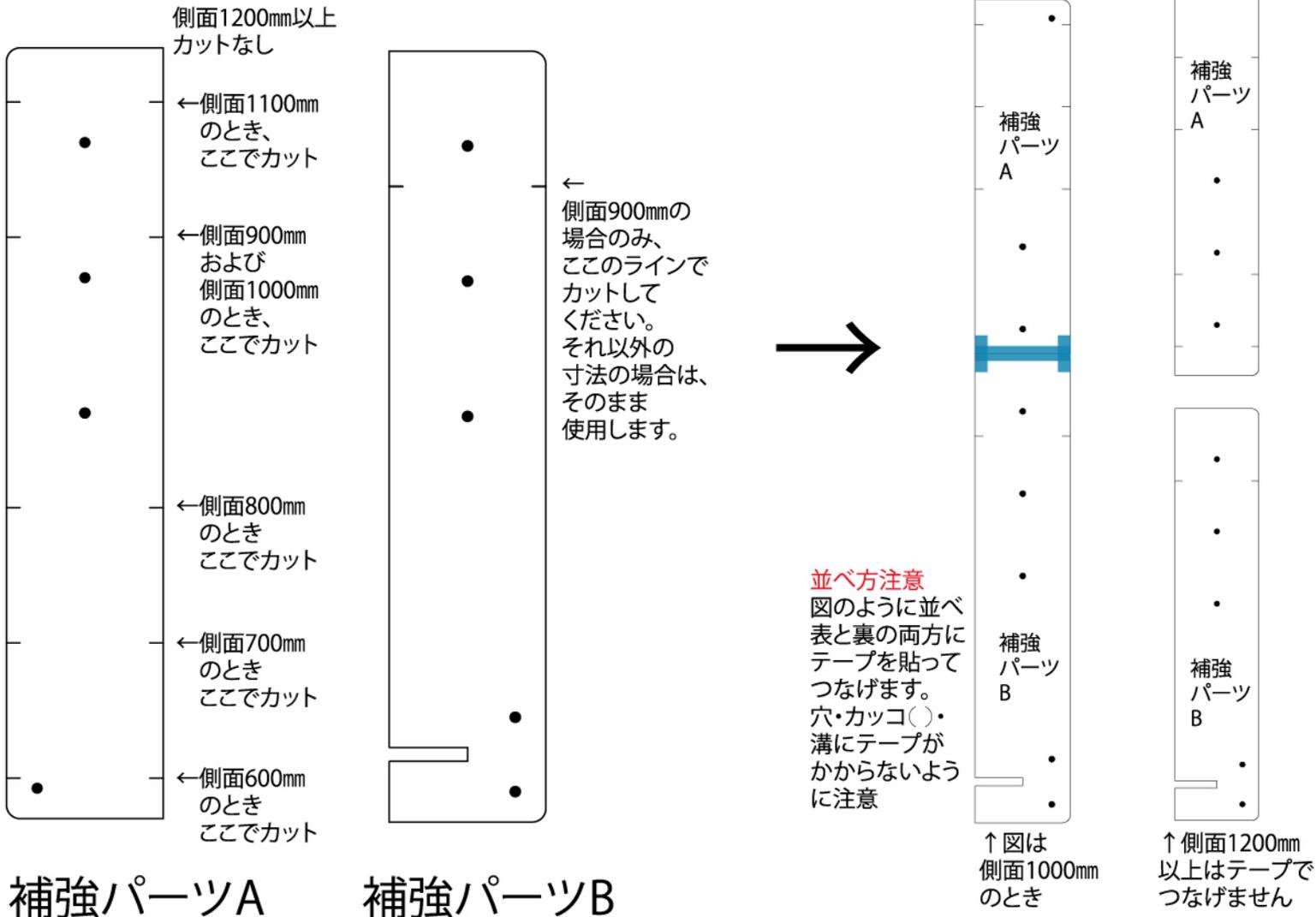


カッターを使用する場合は、カッターマットや余った段ボールを下に敷きましょう。

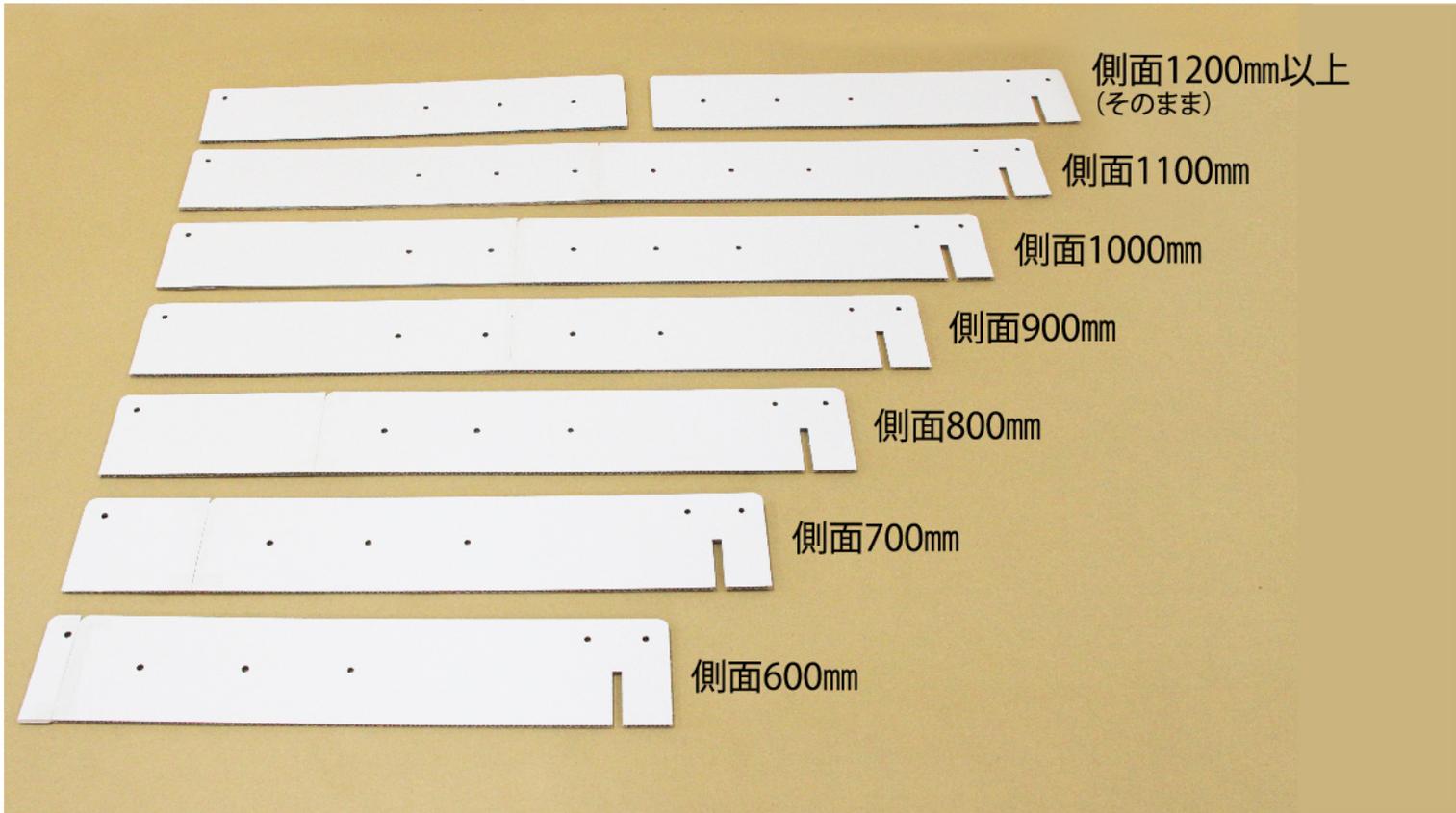
⑨正面・右側面・左側面それぞれ片方にビニールを貼ります。ビニール(OPPフィルム)を枠の大きさに合わせてカットし、テープで貼り合わせます。



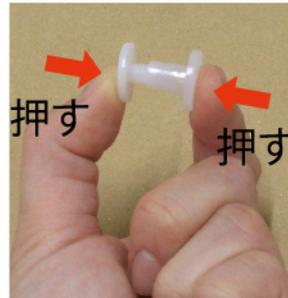
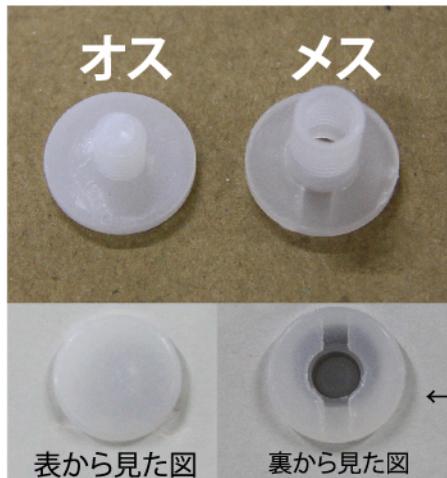
⑩補強パーツを作ります。側面と同じ長さになるようにカットをし、セロハンテープでつなぎ合わせます。



右側面で2本・左側面で2本の計4本作ります。



①正面を固定します。

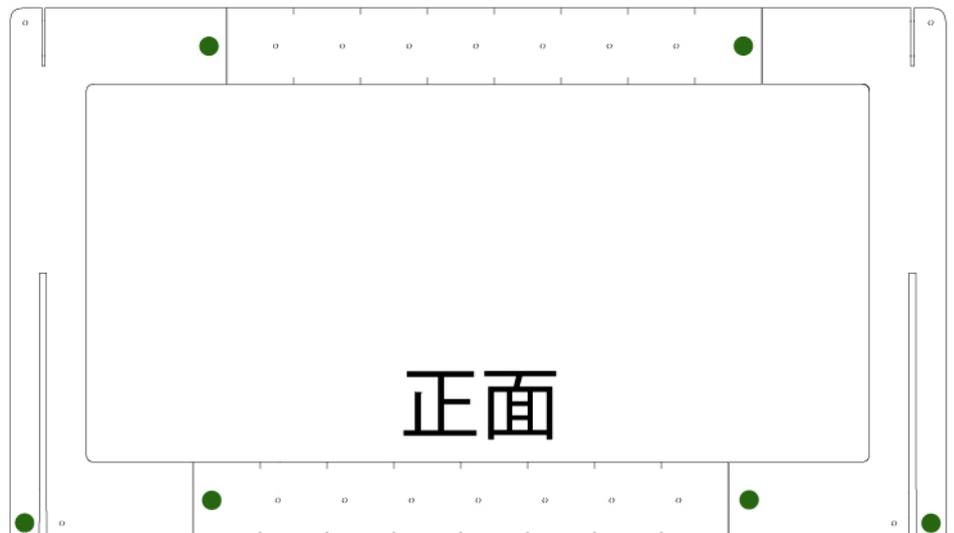


プラスチックネジは
両側から押しても
固定できます。

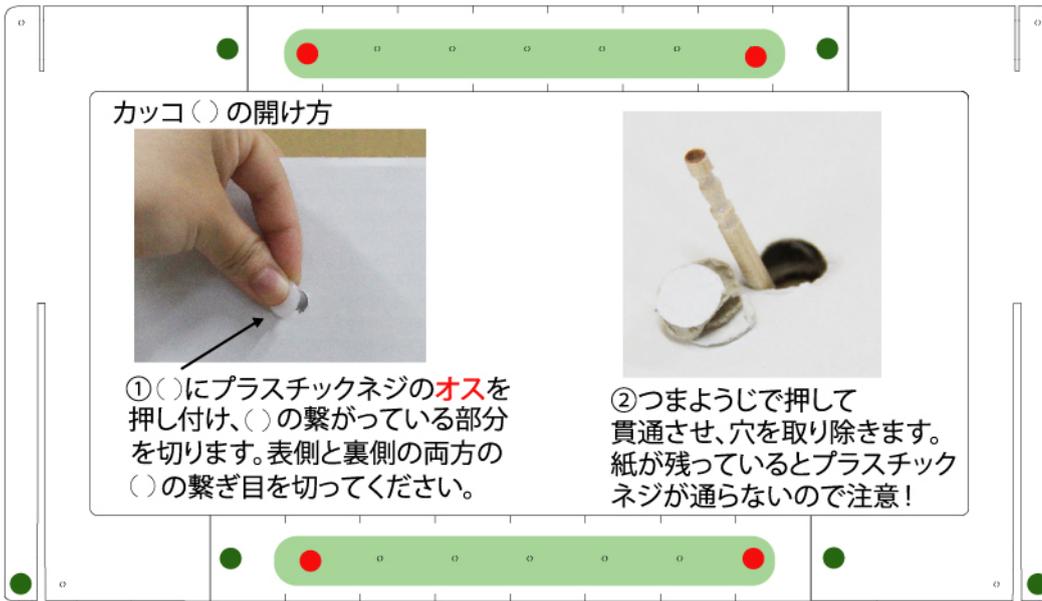


回すと取り外せます。

茶色の面を内側にして2枚重ねて、
プラスチックネジで
まずは6か所固定します。
(全幅600mmの場合は4か所)

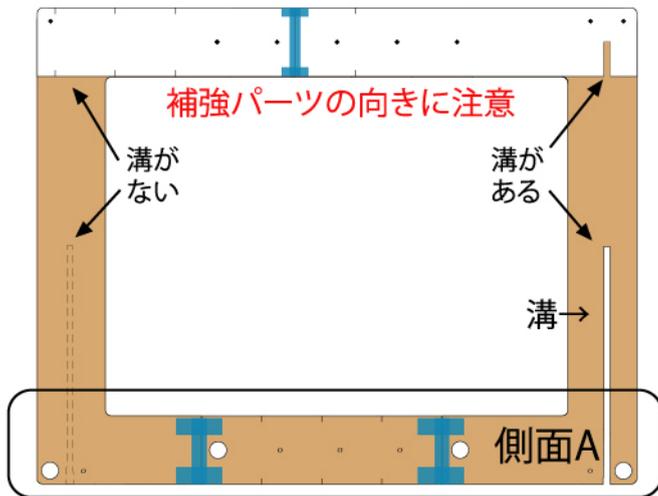


⑫次に任意で中央のカッコ(○)の部分にも4か所とめることができます。
先にとめた位置から一番近い(○)にとめるのがおすすめです。

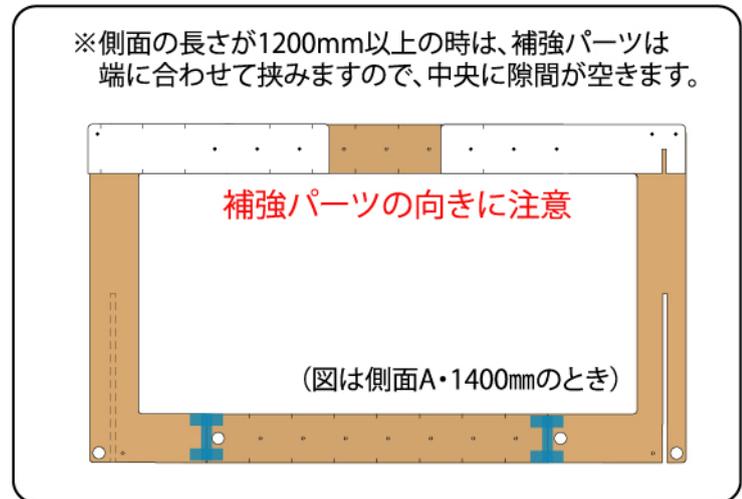


正面

⑬側面AとBで補強パーツをはさみます。(溝から離れているほうのみ)



こちら側は最後に補強パーツを挟みます。
今はそのまま進んでください。



⑭まずは穴のあいた2か所を、補強パーツごと、プラスチックネジで固定します。(●の部分)
次に角の2か所と、中央のカッコ(○)の中から任意で2か所にネジを止めます。(●の部分)



こちら側は最後にネジでとめますので今はそのまま進んでください。

⑮溝に差し込んで組み立てます。



⑯差し込んだら、正面の小さい溝が上になっているかを確認してください。下向きになっている場合は、ひっくり返します。

この溝が上

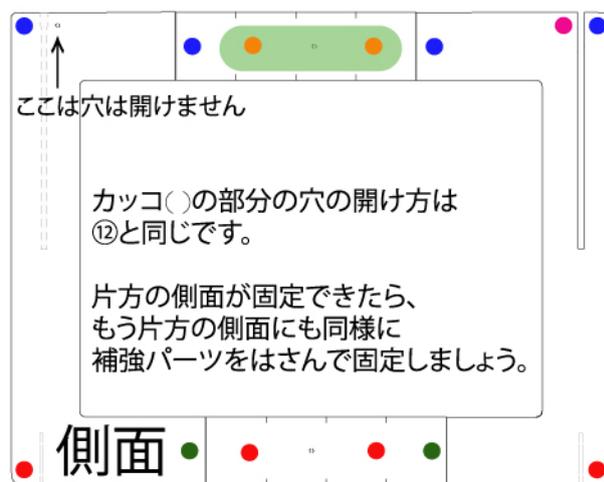


⑰側面Aと側面Bの間に、補強パーツを上から差し込みます。



補強パーツのこの溝が正面の小さい溝にはまります。

⑱側面のネジでとめていないところを固定します。まず、穴がすでに開いている●の部分で固定します。最後に側面の根元のカッコ() (●の部分)と、中央のカッコ()の中から任意で2か所にネジでとめます。(●の部分)



⑲完成です。



正面を3cmまで上げることができます。

